

会 議 記 録

高松市附属機関等の設置、運営等に関する要綱の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会 議 名	平成 29 年度第 1 回高松市公文書等管理審議会
開催日時	平成 29 年 6 月 27 日(火) 午後 1 時～午後 1 時 50 分
開催場所	高松市役所 7 階 71 会議室
議 題	1 会長等の選任について 2 議事 (1) 平成 28 年度事業報告について (2) 平成 29 年度事業計画について (3) その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	
出席委員	嶋田委員、藤本委員、松繁委員、宮川委員、湯浅委員、吉田委員
傍 聴 者	0 人 (定員 3 人)
担当課及び 連絡先	総務局総務課公文書館 8 7 4 - 4 1 4 7

会議の経過及び結果

- 1 会長等の選任について

事務局から会長の選任について意見を求めたところ、藤本委員を推挙する意見が出され、全員一致で了承された。会長の職務を代行する委員については、会長が片山委員を指名した。
- 2 議事
 - (1) 平成 28 年度事業報告
 - (2) 平成 29 年度事業計画

公文書館の概要・業務、平成 28 年度事業報告及び平成 29 年度事業計画等について、事務局から説明した。

【主な質疑・意見等】

(委 員) 溶解処理の業者決定はどのように行っているのか。
(事務局) 四国中央市の製紙会社と協定を締結し、本市の経費負担がない方法で処分をしている。他の数社にも打診したが、現在の会社が最も好条件であった。

(委 員) 溶解処理の際は立ち会うのか。
(事務局) 溶解炉への投入には必ず立ち会っている。運搬車両も職員が車両で追尾し、搬送途中にも問題がないことを確認している。

(委 員) 平成 29 年度の予算の歳出のうち賃金が大幅に減額になっている理由は何か。
(事務局) 本市の厳しい財政状況の中で減額になったものである。文書目録登録に関する簡易な業務が多くあるため、人事当局に支援を要望しているところである。

(委員) 平成28年度事業実績の「6 会議研修」の説明中、全国公文書館長会議では、他の公文書館館長・職員と利用普及について協議をしたとあるが、他の公文書館も含め、運営について工夫している点はどのようなものがあるか。

(事務局) 例えば、香川県立文書館では土日開館を実施している。当館は規模の違いもあるが、国分寺総合センター2階に立地しており、建物が一体のため、セキュリティ上の問題等があることから、残念ながら土日開館は困難である。このような中、現在開催中の企画展は、四国新聞やリビングたかまつにも掲載されるなど、マスコミへの周知・取材協力も進め利用普及に努めている。また、昨年度までと同様、夏休み親子体験教室を開催し、公文書館を知ってもらう機会の提供を行う予定である。

このような取組としては、三豊市文書館でも先日、書庫等バックヤードの見学会を実施したようである。

また、他の館では、貴重な資料をデジタル化し、インターネット上で公開しているところもある。当館でも将来的には検討する必要があると考えている。

(委員) 備品の冷凍保存庫の必要性を教えてください。

(事務局) 資料に付着した害虫の駆除を行うための機器である。殺虫方法としては、他にも薬剤処理やガスによる処理等があるが、当館は国分寺総合センターの2階に立地しており、子どもを含め様々な人が出入りするため、安全性を最優先し、冷凍による害虫駆除を採用した。

(3) その他

今後の審議会の開催予定について事務局から説明。

3 閉会